

## 放課後等デイサービス ココ・チャレ

【お問い合わせ先】チャレジョブセンター桶川 TEL048-789-5300

放課後等デイサービス【ココ・チャレ】は、「就労準備型」のスタイルで、将来の「働くこと」「就職すること」について学習、体験をしてもらうことを目的とした放課後等デイサービスです。

学校卒業後、社会生活で必要とされるスキルを身につけられるようなカリキュラムを取り入れています。

ココチャレでは、早い段階の準備が将来の選択肢を広げ、就職を真剣に考えることにつながると考えています。

また、就労移行と連携しているからこそ出来る企業見学や体験も、ココ・チャレならではの取り組みです。「仕事」に対してのイメージもつきやすく、楽しく就労準備ができると好評です。ご利用のご相談は随時受け付けます。



### ◆◆◆同時募集◆◆◆

チャレジョブセンターでは、就労相談・事業所説明会随時受付中！

仕事の適性をみたい 定着した職に就きたい こどもの将来が心配 など

上記のようなことでお悩みの方は、お気軽にご相談下さい。

★記事中のセミナー等の詳細は下記のQRコードからFacebookでご覧になれます。



★下記QRコードを読み込んでいただくとHP上でチャレジョブの活動についてご覧になれます。

ホームページ

HPアドレスは ⇒ <http://challe-job.co.jp>

### 【お申込み・お問合せ先】

#### チャレジョブセンター熊谷

TEL : 048-578-8401

FAX : 048-578-8402

熊谷市桜木町1-1-1

秩父鉄道ビル1F (熊谷駅南口徒歩0分)

#### チャレジョブセンター桶川

TEL : 048-789-5300

FAX : 048-789-5301

桶川市若宮1-2-16

伸光ビル2F (桶川駅西口徒歩3分)



## 障害者就労移行支援事業所 チャレジョブセンター熊谷 チャレ\*くま通信

「チャレ\*くま通信」はチャレジョブセンターが定期的に発行する就労移行支援事業所の広報誌です

No. 27  
平成29年  
10月号



のらぼちすけくんの運動会

## 9月の採用者の就活から考える 『就活で大事なこととチャレジョブの活用』

9月に新たに、また一人チャレジョブ熊谷を卒業し、就職されました。小売店のオープニングスタッフとして就職なさった方のチャレジョブの利用についてご紹介します。Aさんの利用開始は1年8ヶ月ほど前になります。利用当初は週に1, 2度しか来所されず、具体的な就労イメージが持てないために通所のモチベーションを持つことができないようでした。そんなAさんとキャリアを考える面談を重ね、気になっていた難関資格への挑戦を決めたあたりから、チャレジョブの利用の意味が変化したことが感じられました。毎日通所し、資格の勉強に取り組みながら、多くの職場で求められるPCスキルのofficeを中心として学びました。見事資格試験に合格され、後半は、職員と一緒に丁寧に希望条件を検討し、資格を活かした職種と資格にこだわらない職種の選択肢を持って就活にとりくみました。Aさんは、「親に言われると反抗したくなりますが、職員さん



の言ってくれることは素直に聞くことが出来た」とおっしゃて下さいました。

一人で就労への道を歩くと、辛いこともあるし逃げたくなることもあるでしょう。ハードスキルを習得するのは自分の努力ですが、ソフトスキルの習得とメンタルサポート

を得られることはチャレジョブ熊谷の役に立つところなのです。利用を迷っている方がいらっしゃら、雰囲気をご覧になるだけでもお気軽に見学にいらしてみして下さい。

## ハローワーク県央障害者就職面接会 @大宮

9月22日(金)にさいたま市で県央障害者就職面接会が開催されました。チャレジョブ熊谷からは2名の方が面接に挑戦され、1名が見学に参加されました。事前に配布された求人票を担当職員と慎重に検討し、希望条件のマッチングを行った上で、面接にのぞみました。

面接にあたっては、応募書類を十分に準備し、面接対策も入念に行います。もちろん職員と一緒に時間をかけて考えながらの作業です。

このような合同就職面接会の大きなメリットは、その場で、複数社と面接ができるという点です。熊谷からの2名もそれぞれ複数社と面接なさいました。緊張されたとは思いますが、終わった後のお二人の顔には、充実感も表れていました。結果は2週間後。果報は寝て待て。の心境の熊谷事業所です。



## § 職場見学のスズメ

秋に入り、利用者さんたちの職場見学の機会が増えています。

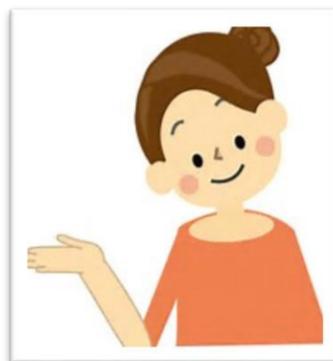
今月はパートナー企業様の見学に加え、先日鴻巣で開催した「合同企業面談会」にご協力頂いた企業様への見学も実現しました。メーカー2社、PC業1社、軽作業3社にお伺いさせていただきました。また10月にはさらにパートナー企業様1社に3日間、一般企業の2社にそれぞれ見学、実習が予定されています。

日常的にプログラムとして「職種研究」「企業研究」に取り組まれている利用者さんたちは、求人票をみたり、企業ホームページをみたり、職員から説明を受けたりすることで、わかることもたくさんありますが、実際その場にお伺いして見ること、感じること、その現場のにおいをかいだりできること、などたくさん得るものがあります。

ご自身が実際に働くかもしれない場所の仕事場の気温や空気、そしてメーカーの現場であれば、その現場のにおいも大事な要素です。毎日そうした環境で過ごすとしたら？という現実的なイメージは、やはり机上の学びだけでは描くのが難しいのではないのでしょうか。

職場見学や実習は、みなさん自身の目で、耳で、鼻で、そして肌で確かめるまたとないチャンスです。また、こうした見学や実習を個人的に企業に申し込んだりすることは、なかなか難しいことではないでしょうか。

さらに、チャレジョブ経由で実習、見学を行うことで、その企業の採用状況を知ることができたり、以前のチャレ\*くま通信でも紹介したように採用に結びつくこともあります。こうした機会が得られることもこうした事業所を利用すると役にたつ点だといえますね。



## ビジネスマナー講座 実技演習



毎週月曜日はチャレジョブ熊谷のビジネスマナーセミナーの日です。このセミナーでは、接客語や来客の対応、名刺の交換、あいさつの仕方、会議中のお茶の入れ方、出し方など社会では必要となる大切なコンテンツを学んで頂いています。熊谷事業所には一般企業で社会人経験がある方も多いのですが、若い方が中心なので、こうした基本をきちんと学んだ体験がない方が大半です。

講義を受けているだけでは「できる」とか「わかりきったこと」と考えてしまいがちなのですが、いざという時に落ち着いてできるでしょうか？これが、見るとやるとは大違いなものです。このことの確認のために総まとめとして来客役、受付役、迎える側の役を担って頂きロールプレイを行いました。お茶は実際に入れてみました。持てば熱いものですし、お客様の飲み口に触らないという配慮もやってみて初めてわかります。名刺交換では複数人数での交換では最初に受け取った名刺をどうすればいいでしょう？これからも実際場面で役にたつプログラムを提供していきます。

## 熊谷将棋対局 メンバーさんが社長に挑戦！！

9月の半ば、将棋の得意なメンバーさんと弊社の社長が将棋で勝負しました。弊社の社長も大の将棋好きで、将棋好きの利用者さんがいると聞いて、対戦することが決まりました。



何手先までよんでいるのでしょうか？

序盤から社長が優勢に立ち、利用者さんも途中で一生懸命巻き返しましたが、及ばず軍配は社長に上がりました。利用者さんの勝負後の感想は「容赦なかったです」でしたが、翌日になってから「途中で社長が手加減してくれたんだ」と気が付いた手があったそうです。何より楽しんだ二人ででした。